

自治体・協議会名	愛知県公共交通協議会
評価対象事業	地域間幹線系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・地域間幹線系統を含む地域公共交通の確保維持に向け、「あいち交通ビジョン」と連携しながら、令和6年6月に「愛知県地域公共交通計画」を策定されたことを確認しました。
- ・地域間幹線系統の確保維持に向けて、愛知県独自の補助金の拡充や地域内交通の最適な交通モードへの転換促進を検討していることを確認しました。
- ・愛知県・市町村人口問題対策検討会議において、関係者と連携し人口減少下における公共交通の課題と対応について協議したことを確認しました。
- ・瀬戸市においてAIオンデマンド交通の社会実装に向けた実証実験を、東三河地域において東三河地域MaaSの社会実装に向けた実証実験を、地域と連携して実施したことを確認しました。

期待する取組

- ・愛知県地域公共交通計画に基づき、引き続き、地域間の公共交通ネットワークの確保維持に努められるとともに、「まもる」取組から「たかめる」取組へのシフトにも意識し、関係自治体・事業者等とさらに連携し、取組が進むことを期待します。
- ・愛知県独自の補助金の拡充や地域内交通の最適な交通モードへの転換促進に関する検討が、より具体化することを期待します。
- ・AIオンデマンド交通の社会実装に向けた実証実験等の成果について、効果を検証し、他の地域にも展開する等、より効果の拡大に繋がる取組がなされることを期待します。
- ・輸送量や収支率が低く、維持が危ぶまれる地域間幹線系統については、状況を注視し、運行事業者や沿線自治体等と連携した取組の実施等、利用促進・系統維持等に資する取組が実施されることを期待します。